

あびスポッチャー

安平町のスポーツ×カルチャー

町では、国の方針に基づき、部活動を学校から地域に展開することで、子どもから大人までがスポーツや文化を楽しめる環境づくりに取り組んでいます。今回は「地域クラブの仕組みと運営体制」についてお伝えします。

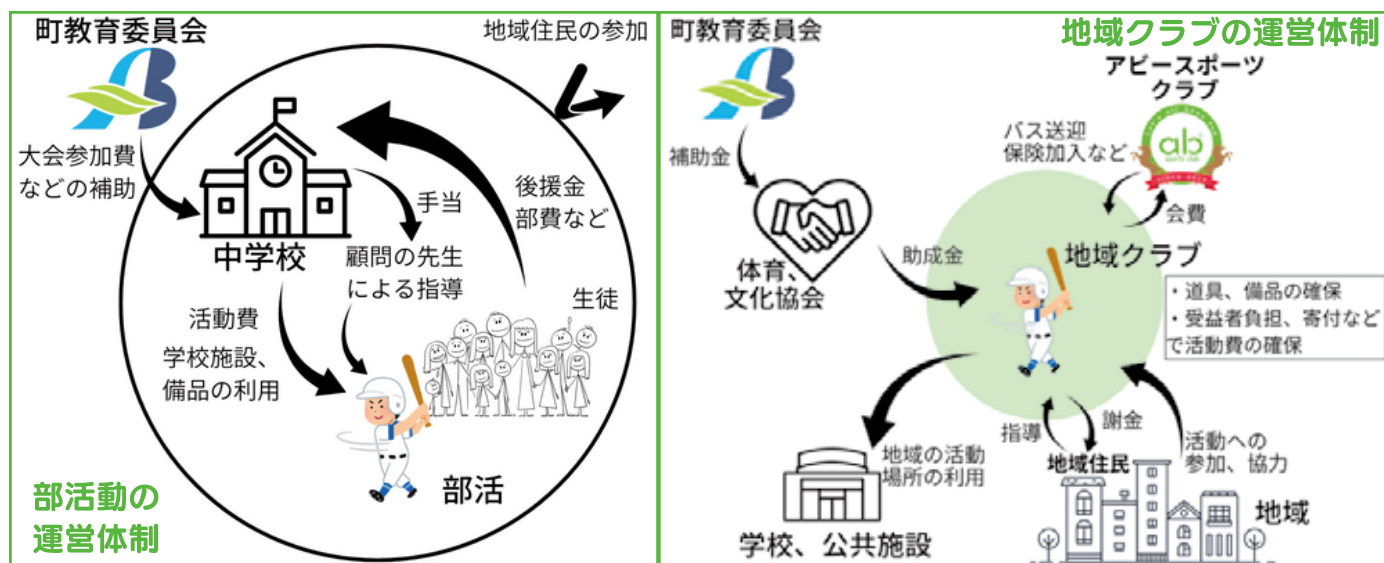
地域クラブの仕組みと運営体制

■部活と地域クラブの違い

今回は「これまでの部活動」と「地域クラブ」がどのように違うのか、その運営の仕組みに注目してご紹介します。地域クラブについては広報あびら6月号の「あびスポッチャー」をご覧ください。

これまでの部活動は学校が中心となって運営しており、部員から集めた部費などを活動費に充て、先生が「顧問」として指導を行うなど、活動の多くは学校の中で完結していました。

一方で、地域クラブは地域が中心となって運営しており、地域でその活動に関わりのある人、興味や知識を持つ住民、保護者などが、指導と運営に携わっています。また、所属協会からの助成金も活用しながら、所属メンバーからも運営費を徴収し、必要な備品や道具を購入、指導者への謝金の支払いなどもクラブの仕組みの中で行われています。



■令和8年度からはどうなるの？

令和5年度から進めてきた地域展開ですが、令和8年度からは中学校から部活動が無くなり、中学生の放課後活動は地域クラブが中心となります。少子化が進む中、運営費用やスタッフの確保が今後の課題として予測され、議論しているところです。

次回は、地域展開により生まれるメリットや期待される変化についてご紹介します。

このような取り組みを通じて、スポーツ・文化活動を推進しています。

持続可能なスポーツ・文化環境をつくるため、日々挑戦を続けていますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いします。

詳しくは
こちらへ



公式HP



公式LINE

問合せ：安平町教育委員会事務局 学校教育グループ
☎ ㊟ 7036

受託者：NPO法人アビースポーツクラブ